



帯広支部

上野 恭良
Hisayoshi Ueno

令和元年12月に開業しました上野恭良です。開業してまだ1年もたっていないのですが、開業直前の時の心境を時々思い出します。

開業当初は顧問先がゼロだったので、半年ぐらいは顧問先が全く無くても生活できるよう定期預金を取り崩し、なるべく経費をかけないように「絶対居酒屋に飲みに行かない」決心をして開業しました。

自分でも少し「そそっかしい性格」だと思っているので、業務効率や作業ミスを極力減らすべく、使い慣れたTKCシステムを導入したいと考えましたが、導入費用等がどのくらい掛かるのか想像もつかず、ドキドキしながら見積もりをいただいた記憶があります。

その時、システム料が開業当初は安くなる

よう設定されており、「これはなかなかいいものだ!」と思わず嬉しくなった記憶があります。

システム導入にあたっては、顧問先ゼロの状態、システム料が毎月発生するのは避けられたかったので、さりげなくTKC入会等の手続きを「ゆっくり」したり、パソコンは個人的に使用していたもの(趣味の自作パソコンを流用)を使用してコストを削減したりと、TKCセンター長およびシステム担当の方々には、導入にあたって、いろいろ面倒を掛けてしまったと思っています(御免)。

幸い、周囲の方々の紹介などで、顧問先もぽつりぽつり増えており、生活的にも「危機的状況」から「貧しい状況」まで回復したと考えています。コロナの影響もあり、楽観はできない状況ですが、これからも一層努力し、「貧しい状況」を「ちょっと幸せな状態」にしたいと考えています。これからもよろしく願いいたします。